

**あいち食の安全・安心推進アクションプランの平成24年度進捗状況**

**視点 1 生産者、加工者、流通・販売者における食の安全管理体制の推進**  
**(1) 安全な農林水産物の生産の推進**

アクション	平成24年度計画		平成24年度実績	備考
1 環境と安全に配慮した農業の推進  評価 A	目標	農産物環境安全推進マニュアルを始めとする GAP手法の新規導入産地等数		
		10産地等	15産地等	
	事業の内容	GAP手法の導入推進会議の開催	GAP手法の導入推進会議の開催 3回	
GAP手法の導入に関する地域検討会の開催		GAP手法の導入に関する地域検討会の開催 14回		
エコファーマーの育成・支援		エコファーマー認定会議 4回		
2 安全な鶏卵等の生産と家畜疾病の監視  評価 A	目標	家畜伝染病発生頭数		豚換算で算出 牛：5頭 馬：2頭 鶏：0.02頭 ウズラ：鶏×1/3頭
		過去5年間の発生件数の平均値より1割減 1,939頭以下	10頭	
	事業の内容	畜産農家の飼養衛生管理について立入検査の実施 検査実績/検査計画 =100%の達成	畜産農家の飼養衛生管理について立入検査の実施 検査実績/検査計画 =100%の達成	
養鶏農家におけるサルモネラ汚染防止対策技術（鶏卵のサルモネラ総合対策指針）の普及		養鶏農家におけるサルモネラ汚染防止対策技術（鶏卵のサルモネラ総合対策指針）の普及		
BSE検査頭数/24か月齢以上の死亡牛発生頭数 =100%		BSE検査頭数/24か月齢以上の死亡牛発生頭数 =100%		
	養鶏農家などでの定期的な鳥インフルエンザ検査 対象 9戸 毎月1回延べ 1,080検体	養鶏農家などでの定期的な鳥インフルエンザ検査 対象 9戸 毎月1回延べ 1,080検体		
	鳥インフルエンザ監視検査 140戸	鳥インフルエンザ監視検査 140戸		

＜評価＞

- A：計画どおりに事業が進捗した（進捗率が100%以上又は計画を達成した）
- B：ほぼ計画どおりに事業が進捗した（進捗率が80%以上100%未満又は概ね計画を達成した）
- C：計画どおりに事業が進捗しなかった（進捗率が80%未満又は計画が達成されなかった）



アクション	平成24年度計画		平成24年度実績	備考		
5 農薬の適正な販売・使用による安全な農産物の生産  評価 A	目標	本県産農産物における農薬の残留基準値超過事例				
		0件	0件			
	事業の内容	農薬危害防止運動の実施	農薬危害防止運動の実施			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・農薬危害防止運動集中実施期間：6～8月</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農薬危害防止運動集中実施期間：6～8月</li> </ul>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・農薬適正販売・使用推進会議の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農薬適正販売・使用推進会議の開催</li> </ul>		1回	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・農薬安全使用対策講習会の開催</li> </ul>	3回 450名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農薬安全使用対策講習会の開催</li> </ul>	8回 537名	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・農薬販売者・使用者に対する立入検査</li> </ul>	農薬販売者の5% 使用者適宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農薬販売者・使用者に対する立入検査</li> </ul>	農薬販売者の13.6% 使用者 26件	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・農薬危害防止のための講習会</li> </ul>	20,000名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農薬危害防止のための講習会</li> </ul>	30,683名	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・農薬管理指導士の養成</li> </ul>	100名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農薬管理指導士の養成</li> </ul>	153名	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農薬取締職員による検査指導の継続・強化</li> </ul>		8か所 38名配置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農薬取締職員による検査指導の継続・強化</li> </ul>	8か所 39名配置		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域特産作物の農薬登録拡大試験の実施</li> </ul>	20剤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域特産作物の農薬登録拡大試験の実施</li> </ul>	20剤			

アクション	平成24年度計画		平成24年度実績	備考
6 飼料、動物用医薬品及び水産用医薬品の適正使用  評価 A	目標	飼料又は動物用医薬品の使用が原因となって生産された有害畜産物による健康被害事例		
		0件	0件	
		水産用医薬品残留規制値を超えた水産物を原因とする健康被害事例		
		0件	0件	
	事業の内容	飼料製造工場立入検査 9施設	飼料製造工場立入検査 9施設	
		飼料栄養性検査 18検体	飼料栄養性検査 18検体	
		飼料表示検査 18検体	飼料表示検査 18検体	
		畜産農家等巡回指導・抜取調査 90戸	畜産農家等巡回指導・抜取調査 90戸	
		水産用医薬品の適正使用の指導 対象者：ウナギ、アユ、マス養殖業者 170経営体	水産用医薬品の適正使用の指導 対象者：ウナギ、アユ、マス養殖業者 169経営体	1経営体は休業中
		水産用医薬品の使用状況調査 対象者：ウナギ、アユ、マス養殖業者 170経営体	水産用医薬品の使用状況調査 対象者：ウナギ、アユ、マス養殖業者 170経営体	
		水産用医薬品の残留確認 対象魚種：ウナギ、アユ、ニジマス 計16検体	水産用医薬品の残留確認 対象魚種：ウナギ、アユ、ニジマス 計16検体	

アクション	平成24年度計画		平成24年度実績	備考
7 安全な農産物の生産を目指した技術研究  評価 A	目標	病害虫抵抗性品種の開発 2011年から2015年までに		
		4品種	2品種 (24年度末時点)	
事業の内容	安全で良質な農畜産物を生産する技術・品種の開発 「主要農作物の優良品種の育成・選定」等  10課題	安全で良質な農畜産物を生産する技術・品種の開発 10課題	安全で良質な農畜産物を生産する技術・品種の開発 10課題  1. 農産物の品質にかかわる解析 2. 病害虫防除農薬環境リスク低減技術確立事業(消費・安全対策推進交付金) 3. 総合的病害虫防除技術の確立 4. 主要農作物の優良品種の育成・選定 5. 安全な特産野菜の安定生産技術の開発  他	
8 農畜産物のトレーサビリティシステムの推進  評価 A	目標	畜産物へのトレーサビリティ導入事例		牛肉、豚肉、鶏卵及び鶏肉
		4品	4品	
事業の内容	米トレーサビリティ法の普及・啓発	畜産物トレーサビリティの普及推進	JAS法遵守状況調査にあわせた啓発及び米飯類を扱う団体への啓発を実施  畜産物トレーサビリティの普及推進	
	農産物の生産履歴の記帳の普及啓発支援及び生産履歴管理システム(トレーサビリティシステム)の効果的な運用の支援	畜産物の生産履歴の記帳の普及啓発支援及び生産履歴管理システム(トレーサビリティシステム)の効果的な運用の支援	農産物の生産履歴の記帳の普及啓発支援及び生産履歴管理システム(トレーサビリティシステム)の効果的な運用の支援	

(2) 食品加工施設などにおける自主管理の推進

アクション	平成24年度計画		平成24年度実績	備考	
9 愛知県版 HACCP 認定制度を始めとする食品営業者の自主管理の推進  評価 B	目 標	・「愛知県リスク管理優秀店認定制度」に基づく新規認定施設数			
		150 施設	92 施設		
	事 業 の 内 容	・「愛知県 HACCP 導入施設認定制度」に基づく新規認定施設数			
		7 施設	5 施設		
		保健所及び食品衛生検査所による食品衛生教育講習会 300 回 食品衛生責任者養成講習会 16 回 食品衛生責任者再講習会 100 回 食のリスク管理サポート事業 ・自主衛生管理に関する助言・指導 1,100 施設 大量調理施設及び食品製造施設に対する HACCP の導入支援 HACCP 導入研修 20 施設 HACCP 実地指導 7 施設×2 回	保健所及び食品衛生検査所による食品衛生教育講習会 240 回 食品衛生責任者養成講習会 16 回 食品衛生責任者再講習会 100 回 ・自主衛生管理に関する助言・指導 1,850 施設 大量調理施設及び食品製造施設に対する HACCP の導入支援 HACCP 導入研修 29 施設 HACCP 実地指導 7 施設×2 回		
10 食の安全に関する検査・製造技術の研究及び指導  評価 A	目 標	平成23年度から平成27年度末までに、食の安心・安全に係る計測装置の試作品数及び商品化件数 10 件を達成	—		
事 業 の 内 容	「知の拠点あいち」重点研究プロジェクト (食の安心・安全技術開発)として食品・農産物に関する検査技術に関する研究を実施 3 テーマ	3 テーマ実施			
	講習会等を通じた技術情報の提供  食品製造業者への技術指導の実施	講習会、研究会等を実施 30 件、740 名  現場指導 592 件 所内指導 2,370 件			

視点 2 食の安全のための効率的かつ効果的な監視・検査等の実施

(1) 食品の監視・検査の確実な実施

アクション	平成24年度計画		平成24年度実績	備考
11 安全な学校給食用物資の供給 評価 A	目標	学校給食における食中毒の発生件数		
		0件	0件	
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>食材の腸管出血性大腸菌O157検査</li> <li>食器の重金属などの溶出検査</li> <li>野菜・果物の残留農薬検査 3種検査 174件</li> <li>食品の納入時に実施する検収の際に使用する検収簿を標準化し、検収の徹底を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食材の腸管出血性大腸菌O157検査</li> <li>食器の重金属などの溶出検査</li> <li>野菜・果物の残留農薬検査 3種検査 120検体 (173件)</li> <li>食品の納入時に実施する検収の際に使用する検収簿を標準化し、検収の徹底を図った。</li> </ul>		
12 食品営業施設に対する監視指導 評価 A	目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品事業者を原因施設とする食中毒発生件数</li> </ul>		
		前年度発生件数 > 当年度発生件数	前年度件数 (17件) > 当年度件数 (15件)	
事業の内容	監視指導計画 90,538件	監視指導件数 91,803件		
13 医薬品成分を含む健康食品などの流通防止 評価 A	目標	医薬品成分を含む健康食品による健康被害発生件数		
		0件	0件	
	事業の内容	医薬品的効能効果を標ぼうする健康食品の監視指導 15件 医薬品成分を含む健康食品の買い上げ検査 12検体	医薬品的効能効果を標ぼうする健康食品の監視指導 15件 医薬品成分を含む健康食品の買い上げ検査 12検体	

アクション	平成24年度計画		平成24年度実績	備考	
14 輸入食品を含む食品の安全検査 評価 A	目標	流通食品を原因とする食中毒等健康被害事例 0件		0件	
	事業の内容	食品衛生監視指導計画に基づく食品などの検査の実施 検査計画 12,158件	検査実績 12,921件		
		流通食品の放射性物質検査の実施	流通食品の放射性物質検査の実施 126件		
15 安全な食肉の流通確保 評価 A	目標	食肉を原因とする人獣共通感染症健康被害事例 0件		0件	
	事業の内容	検査実績 (と畜検査頭数+食鳥検査羽数) / 申請件数(と畜検査頭数+食鳥検査羽数) =100%の達成	検査実績 (35,504+5,200,619) / 申請件数 (35,504+5,200,619) =100%		
16 JAS法を始めとする食品表示の調査・監視 評価 A	目標	適正表示推進者の新規養成 150人		204人	
	事業の内容	JAS法遵守状況調査の実施 800か所	853か所実施		
		食品表示110番の設置 継続	食品表示110番の設置		
		食品衛生監視員によるJAS法監視の実施 継続	食品衛生監視員によるJAS法監視の実施		
		普及啓発研修会の開催 10回	普及啓発研修会 18回開催		
		適正表示推進者講習会の開催 5回	適正表示推進者講習会 2回開催		
		食品表示ウォッチャーの設置 140名	140名設置		H25 廃止
消費生活モニターからの食料品に関する通報件数 280件	消費生活モニターからの食料品に関する通報件数 227件				
消費生活モニターなどへの食の安全・安心に関する知識・情報の提供 研修会(1回)など	消費生活モニターなどへの食の安全・安心に関する知識・情報の提供 研修会(1回)など				

視点 3 県民の食の安心に向けた普及啓発・教育の充実

(1) 食の安心に向けた食育の推進

アクション	平成24年度計画		平成24年度実績	備考
17 地産地消や食育の推進  評価 A	目標	食育推進ボランティアから食育を学んだ人数		
		7.5万人	76,053人	
	事業の内容	いいともあいちネットワーク会員の充実	いいともあいちネットワーク会員 1,135 会員	
		ホームページなどの情報発信の充実 継続	ホームページの更新及び情報提供 随時	
		研修会（地産地消交流会、農商工連携ビジネスフェア）の開催 2 回	研修会（地産地消交流会、農商工連携ビジネスフェア）の開催 2 回	
		地産地消重点活動 7 地区	地産地消重点活動 7 地区	
		いいともあいち推進店の登録の推進	いいともあいち推進店の登録の推進 898 店舗	
		食育推進ボランティアに対する研修会などの開催 3回	食育推進ボランティアに対する研修会などの開催 3回	
食育推進ボランティア同士の連携企画等の実施 7回	食育推進ボランティア同士の連携企画等の実施 7回			

アクション	平成24年度計画		平成24年度実績	備考
18 学校における食の指導の充実  評価 B	目標	学校給食において地域の産物を活用する割合		県内産食品数/使用食品数として算出
		40.0%	38.8%	
	事業の内容	「愛知を食べる学校給食の日」の実施 全ての学校給食を実施する 公立学校で年3回実施	「愛知を食べる学校給食の日」の実施 全ての学校給食を実施する 公立学校で年3回実施	
		学校給食における県内産米飯の実施回数  3.6回/週	学校給食における県内産米飯の実施回数  3.6回/週	
		学校給食における県内産米粉パンの年間活用食数  260万食	学校給食における県内産米粉パンの年間活用食数  230万食	
		子どもを対象にした調理コンクールを開催 応募件数  6,000点	子どもを対象にした調理コンクールを開催 応募件数  5,839点	
		学校給食の衛生管理等に関する調査研究  15調理場	学校給食の衛生管理等に関する調査研究  15調理場	
		栄養教諭・学校栄養職員衛生管理研修会  1回/年 学校給食調理員衛生管理研修会  1回/年	栄養教諭・学校栄養職員衛生管理研修会  1回/年 学校給食調理員衛生管理研修会  1回/年	
学校食育推進者養成講座を開催 学校における食育推進の核となる教員養成を図る。  450人	学校食育推進者養成講座を開催 学校における食育推進の核となる教員養成を図る。  442人			

(2) 食に関するリスクコミュニケーションの推進

アクション	平成24年度計画		平成24年度実績	備考
19 消費者に対する食の安全に関する知識普及  評価 B	目標	講習会参加者アンケート結果 「理解が深まった」旨の回答		
		80%以上	94.4%	
	事業の内容	家庭を原因施設とする食中毒発生件数		
		前年度発生件数 > 当年度発生件数	前年度件数 (2件) > 当年度件数 (1件)	
		食品衛生講習会  45回	食品衛生講習会  36回	
		食の安全・安心県民セミナー  4回	食の安全・安心県民セミナー  4回	
消費生活情報紙への食の安全・安心情報の掲載  随時	消費生活情報紙への食の安全・安心情報の掲載  2回			
県民生活プラザ相談員に対する食品の安全に関する知識・情報の提供  随時	県民生活プラザ相談員に対する食品の安全に関する知識・情報の提供  随時			

アクション	平成24年度計画		平成24年度実績	備考
20 食の安全に関するリスクコミュニケーションの推進  評価 A	目標	リスクコミュニケーション参加者アンケート結果 「相互理解が深まった」旨の回答		<ul style="list-style-type: none"> <li>・食の安全・安心タウンミーティング</li> <li>・食品表示等に関するシンポジウム等</li> <li>・現地見学型リスクコミュニケーション</li> </ul>
		80%以上	87.3%	
	事業の内容	食の安全に関する総合相談窓口の設置 継続	食の安全に関する総合相談窓口の設置 93件	
		食の安全・安心タウンミーティングの開催 14回	食の安全・安心タウンミーティングの開催 15回	
食品表示等に関するシンポジウム等の開催 2回 計16回		食品表示等に関するシンポジウム等の開催 2回 計17回		
	現地見学型リスクコミュニケーション 2回	現地見学型リスクコミュニケーション 2回	サントリープロダクツ(株)木曾川工場 [清涼飲料水製造業] (株)平松食品御津工場 [そうざい製造業]	